



目次

- ◆心房細動 I 1
- ◆ほほえみの郷 2
- ◆グループホーム あいあいホームながさきの取り組み 2
- ◆部署紹介〔診療放射線室〕 3
- ◆デイサービスセンターほほえみながさき 3
- ◆お知らせ、外来担当医表 4

編集・発行

医療法人 厚生堂 長崎病院
広島市西区三篠町1丁目11番12号
TEL (082)237-3271(代)
FAX (082)239-1657
URL <http://www.nagasaki-hp.jp>



心房細動 I

医師 住田 公昭

皆さん、心房細動という言葉を目にしたことがありますか？有名な元野球監督N氏や元サッカー監督O氏が、脳梗塞で倒れたことがマスコミで以前報道されました。

その原因が、心房細動からの脳塞栓であったと言われていています。今回、心房細動について2回に分けて説明したいと思います。

1) 心房細動とはどんな病気でしょうか？

心房細動とは、心臓が規則正しく収縮せずに、無秩序なリズムで心臓が動きだす不整脈です。正常では、右房と上大静脈の境にある洞結節から心臓を動かす信号を発生し、まず心房の収縮が起こります。次に房室結節、心室へ伝わり、心室が収縮します。(図)洞結節は、普通安静時に1分間に50から100回の信号を送ります。心房細動では、心房のどこかに新たな信号が発生し、それにより不規則な電気の流れが起こります。心房細動になると心房は1分間に300から500回ほど興奮し、細かく動きます。その電気信号がすべて心室に伝えられるのではなく、房室結節で適当に間引いて伝えられます。その結果、心臓は1分間に60から200回程度に不規則に動きます。この不整脈が発作的に起こると(発作性心房細動)、脈拍数が突然速くなり、リズムの乱れもあり動悸がして息苦しくなり、時にはめまいや胸痛を訴えることがあります。心房細動が慢性に認められる場合で頻脈がない時には、自覚症状のないケースもあります。

2) どんな人が心房細動になるのか？

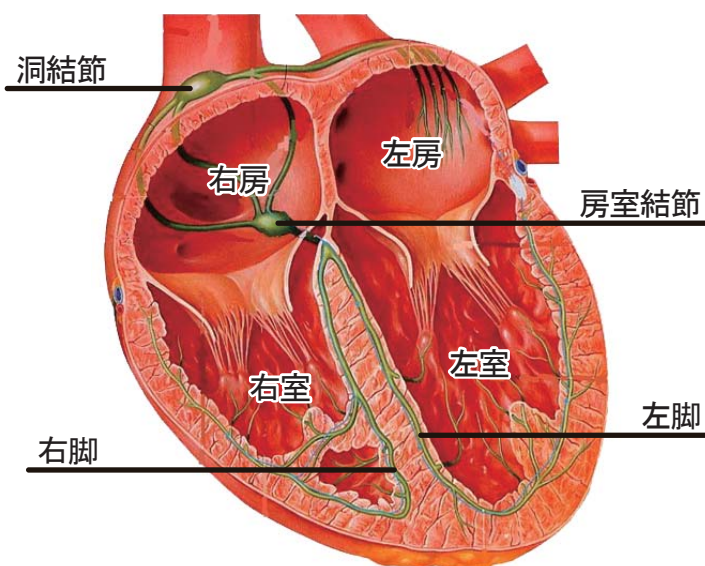
心臓への負担が増えると心房細動になりやすくなり、また年齢とともに増加します。25歳から35歳では0.5%未満ですが、70歳以上では5%以上の頻度で心房細動が見つかると言われていています。心臓疾患では、心臓弁膜症、高血圧、心筋梗塞、心筋症など、心臓以外では甲状腺疾患、肺疾患などに心房細動を

認めます。アルコール、過度のカフェイン、肥満、喫煙などが心房細動を誘発する原因となっています。

3) 心房細動になるとなぜいけないのか？

心房細動自体は、危険な、すぐに命に関わるような不整脈ではありません。しかし、心臓に病気を持っている人に発症すると心不全を引き起こす可能性があります。また心房細動は、心臓が規則正しく収縮しないため、心臓の中で血液のよどみができます。血液のよどみができると血液が固まりやすくなり、血栓ができます。ある時、心臓の収縮とともに血栓が心臓から飛び出し(塞栓)、脳の血管に詰まってしまう(脳梗塞)。脳梗塞の1/4から1/3が心臓由来と言われています。心房細動を持っている人の年間脳梗塞発症率は、4.5%に上るとも言われています。今回は、心房細動の治療について説明します。

(図)



ほほえみの郷 屋上庭園



今年も、可憐なピンク色が心を和ませてくれます。

ほほえみの郷の屋上庭園が広島市の広報誌「広報ひろしま 市民と市政」3月15日号に掲載されました。



グループホーム あいあいホームながさき の取り組み

グループホーム あいあいホームながさき
介護職員 谷本 良樹

山陽本線が目の前を駆け抜け、横川駅まで徒歩約10分。近隣には横川商店や三篠神社があり、とても便利で賑やかな場所に「ほほえみの郷」があります。

「ほほえみの郷」は1階がデイサービス、7階に訪問看護ステーション及び高齢者専用マンション「安心ハウス」があり、「グループホームあいあいホームながさき」は4・5階に居を構えます。

グループホームは全て個室で、各居室は使い慣れた家具や写真、可愛いぬいぐるみなどが置かれ、個性豊かに過ごしやすいよう工夫がなされています。また、フロアーの中心はリビングとなっていて、テーブルにはお花が、壁には絵やイベントで撮影した写真を飾るなどして、家庭的な雰囲気の中で暮らせるよう私たち介護者は常に心掛け、それを大切にしています。

日常においては、入居者様にできる限り自立した生活を営んでいただけるように支援をすることがとても重要です。

入居者様の自立を促す取り組みの中の一つとして、食事作りへの支援があります。まずは役割分担です。「私は手が痛いから包丁は難しいわ。でも野菜を洗ったり混ぜたりできるわ。」「味付けなら任せて。」という感じでその方が得意なこと、やりたい事をお聞

きしながら一緒に決めていきます。中には「どうするかわからない。」と言っている方も「野菜を切ってくださいね。」と包丁をお渡しすると、巧みな包丁裁きで細かく丁寧に切ってくださいる方もいらっしゃいます。入院生活が長い方や認知症の重たい方でも、少し前まで一家の台所を支えていたという経験豊富な方が多く、食事を作っているうちに「あっそうそう昔はよく作っていたわ。」という声が聞かれることもしばしばです。

皆様と一緒に作った料理は食事の時に会話が弾みます。「〇〇さんが味付けしたこの料理美味しいですね。」「□□さんが切ったこの野菜食べやすい。」「次は何を作りましょうか？」など、職員と入居者様との一体感がそこに感じられます。

いつもうまくいくわけではありませんが、「継続は力なり」というように、日常生活の中でこのような取り組みを続けていくことによって入居者様の新たな『ちから(生活力)』を発見できることがあります、やって良かったと共に喜びや達成感を感じることが出来ます。

私たち職員はこれからも入居者様の一日一日の生活を大切に「あいあいホームながさき」での暮らしが充実したものになるよう取り組んでいきたいと考えています。

地域のお役にたてる施設を目指しています。よろしくお願ひします。

ほほえみの郷 施設長 荻原 恵介



部署紹介〔診療放射線室〕

診療放射線室は、南館（病院診療業務）と本館（検診業務）の2箇所に分かれています。

診療放射線技師で構成されており、主な業務は、X線撮影全般（胸部・胃部）CT撮影、マンモグラフィ等です。被爆を最小限に抑え、正確でより情報量の多いX線写真を提供できるよう努めています。

病院でのX線検査は、身体的な侵襲はほとんどなく、被爆による影響はほとんどありませんが、検査に不安を持つ患者様



が多数おられます。安心して検査を受けていただくために、十分な説明をするよう心がけています。

また、X線の機械は大きく冷たい感じのする部屋での検査ですので、少しでも和むよう笑顔で業務に励んでいます。

X線検査において、不明な点や疑問点等ございましたら、気軽にお尋ねください。

診療放射線室長 渡辺 健二

デイサービスセンターほほえみがさき

デイサービスセンターほほえみがさき
生活相談員 風呂山 誠

「デイサービスセンターほほえみがさき」は、横川町に平成17年9月にオープンしました。

デイサービスセンター（通所介護・予防通所介護）は高齢者の方の安定した在宅生活を支援し、食事、入浴、機能訓練、趣味を生かした活動等を受けることで心身機能の維持や社会的孤立感の解消を図ることを目的としています。

当施設では、デイサービス到着後、ご自身でプログラム（今日1日のデイサービスでの過ごし方）を決めていただくことから始まります。「自分の生活スタイルは自分で決める」を基盤としています。

活動内容としては体操・園芸・陶芸・手芸・書道など様々なメニューを準備していますが、それ以外にもご自身の趣味にあった活動を行う事も可能です。

体操は、専任の機能訓練指導員・健康運動指導士の指導のもと、椅子に腰掛けたままでのトレーニングを行います。上肢、下肢の関節可動域訓練やラバーボールを使用した筋力トレーニングをしています。『

体が軽くなった』など、継続した運動を通して効果を実感していただいています。

陶芸や園芸などは、活動を行っていく中で、制作過程をご自身で決めていただくことができるので、見通しを持つことができ、作業の工程を楽しんでいただけます。

活動を選択していただく利点として、ご自身が興味を持った内容なので、納得して参加していただくことが挙げられます。継続したプログラムを通して、達成感や充実感を得ていただくことを狙っています。

ご自身の意思で決定すること、その人らしい、生きがいと尊厳を持った生活を実現することを支援させていただき、ご利用者の気持ちに寄り添い、共感していくことが、より安心した在宅での生活につながっていくものと思っております。

いつまでも「来て良かった」と言っていたいだける場所でありたいと思っております。



外来担当医表

()内は専門外来		月	火	水	木	金	土
午前	1 診 内科	住田	長崎	長崎	山根 (内分泌)	長崎	原(均) (内分泌)
	2 診 内科	松本	木戸	中島	住田	麻奥	住田 山田
	3 診 皮膚科・熱傷	信藤	身原	身原	身原	柳瀬	身原 得能
午後	1 診 内科	麻奥	山田	木戸	山田	中島	中島 木戸
	2 診 内科 (神経内科)	山脇 (神経内科)	麻奥		宮地 (神経内科)	箱田 (リウマチ・痛風)	麻奥
	3 診 皮膚科・熱傷	大谷 (熱傷)	戸田	大谷 (熱傷)	戸田	木矢	長崎 (熱傷)

～診療時間～

午前 8:30～12:00
午後 2:00～ 5:30

- ◎熱傷(やけど)は全日診療しています。
- ◎皮膚科は■で塗ってある日のみです。
- ◎金曜 午後2診:第1,3のみです。
- ◎土曜 午前2診:第1,3 《住田》
第2,4,5 《山田》
- ◎土曜 午後1診:第1,4,5 《中島》
第2,3 《木戸》
- ◎土曜 午後2診:第3のみです。
- ◎土曜 午前3診:第1,3,5 《身原》
第2,4 《得能》

※都合により、急遽担当医を変更する場合がございますのでお問合せください。(082-237-3271代) 外来受付まで

おしらせ

新しい医師のご紹介

麻奥良子(あさおく よしこ)

4月から内科医として勤務しております。よろしくお願ひ致します。

得意分野は気管支喘息を中心としたアレルギー疾患です。

ホコリ,ダニ,スギのアレルギーに対する減感作療法を地道に行っています。

興味のある方は気軽にご相談ください。



山田 剛司(やまだ こうじ)

4月から内科医として赴任しました。これまでは、北九州総合病院,西城市民病院,三原市医師会病院に勤務していました。専門は呼吸器疾患ですが内科全般を診療させていただきます。よろしくお願ひいたします。



大腸ファイバー検査

便通が気になる方、健康診断で便潜血が陽性だった方など、是非ご相談ください。

毎週木曜日に消化器専門医が検査を行います。

お問合せ:長崎病院 外来 TEL082-237-3271(代)

*健康増進

トータルヘルスセンター HOPE
(厚生労働省指定 運動療法施設)
☎082-238-1756

*予防医学

成人病予防センター 人間ドック・健診施設
(人間ドック・健診施設機能評価認定優良施設)
☎082-239-1600

*治療 <<救急医療指定病院>>

内科(循環器・呼吸器・糖尿病など)
皮膚科・熱傷センター
☎082-237-3271(代)

*社会復帰

リハビリテーション(理学療法・作業療法・言語療法)
☎082-237-3271(代)

*療養

介護療養型医療施設
広島市中広地域包括支援センター
☎082-509-0288 (担当:沖本・佐古・大塚)
居宅介護支援センター
☎082-230-8181 (担当:井手岡・水川・久保田・西岡)

訪問ヘルパーステーション
☎082-230-8181 (担当:原)

デイサービスセンター ながさき
☎082-230-8181 (担当:安永)

訪問看護ステーション ながさき
☎082-296-1361 (担当:久保田真理子)

グループホーム あいあいホームながさき
☎082-532-6636 (担当:荻原・才崎)

デイサービスセンター ほほえみながさき
☎082-532-6630 (担当:荻原・風呂山)

長崎病院のめざす「地域医療」「包括医療」

